

臨床研究に関する情報公開文書

「単一術者によって施行された骨盤臓器脱に対するロボット支援仙骨腔固定術の 手術成績に関する検討」についてご協力のお願い

当院では下記の臨床研究を実施しております。

【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するご質問や調査の対象となることを希望されない場合は、下記問い合わせの研究責任者までお申し出ください。

1. 研究の対象

2023年5月～2025年9月までの間で、倉敷成人病センター泌尿器科でロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術を行った骨盤臓器脱の患者さんが対象です。

2. 研究目的・方法

骨盤臓器脱は中高齢女性に好発し、生活の質を大きく損なう疾患です。骨盤臓器脱に対する外科的治療には、低侵襲性、術後の生活の質の向上、そして低い再発率が求められます。ロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術は、その標準的治療として普及が進んでいます。当院ではこれまで単一術者により200例を超えるロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術を施行してきました。本研究の目的は、これら単一術者による症例の手術成績、術前後の下部尿路機能・症状、および便秘症状を後方視的に集計・評価し、術者間の技術的偏り（バイアス）を排除した条件下における、当院のロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術の安全性と有用性を明らかにすることです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんのカルテから、年齢、出産回数、BMI、症状、既往歴、手術歴、手術前診断、手術時間、麻酔時間、コンソール時間、気腹時間、検体の摘出量、出血量、入院日数、合併症、質問票、追加の治療についてデータを収集します。

通常の診療で得られるカルテ情報のみを使用しますので、研究のために新たに情報を収集したり検査などを追加することはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

連絡先担当者および研究責任者：黒田 まゆら

所属：倉敷成人病センター 診療部 泌尿器科

住所：岡山県倉敷市白楽町 250

電話番号：086-422-2111（代表、平日9：00～17：00）